

## 住民健診が始まります

問保健課 ☎773・6811

5月から住民健診が始まります。対象の行政区・日程などは、今号と同時配布の住民健診カレンダーでご確認ください。1年に一度は健診を受けて、健康管理に役立てましょう。(申込みは随時受け付けます)

### 健診の流れ

#### 実施通知書が届く

住民健診の申込者には、健診日の約1か月前に、実施通知書を送付します。

実施通知書が届いたら、受付時間・料金などを確認してください。

#### 健診の変更など

健診日の変更や健診項目の追加・取り消しなどの連絡は、保健課まで。(日程変更は、実施通知書が届く前も可)

#### 大腸がん検診を取り消したら

実施通知書に同封の検便容器(未開封のもの)の返却にご協力ください。

#### 返却先

保健課、大和・塩沢市民センター、健診会場(健診実施日のみ)

#### 健診当日～健診結果

- ・当日は、記入した質問票をご持参ください。
- ・社会保険加入者の被扶養者(40～74歳)で、特定健診を市の健診会場で受診する人は、保険者(協会けんぽなど)から送付された特定健康診査受診券と保険証(マイナンバーカードは不可)をご持参ください。
- ・健診結果は、1か月～1か月半後に送付します。

## 予防接種を受けましょう

問保健課 ☎773・6811

### 4種混合ワクチンの接種対象年齢の拡大

令和5年4月1日から4種混合ワクチンは、生後2か月以上から接種を受けられるようになりました。(拡大前は生後3か月以上)

### HPV(子宮頸がん予防)ワクチン定期接種に9価HPVワクチンが追加されました

令和5年4月1日からHPVワクチン定期接種で、9価HPVワクチンの接種を受けることができます。対象者は、送付済みの予診票兼接種券で接種可能です。

対小学6年生～平成9年4月2日生まれの女性

#### 9価ワクチン接種回数と接種間隔

1回目を受ける年齢によって、接種回数と接種間隔が異なります。

1回目の接種年齢	接種回数	接種間隔
小学6年生～14歳まで	2回	①1回目接種 ②①の6か月後に2回目接種
15歳以上	3回	①1回目接種 ②①の2か月後に2回目接種 ③①の6か月後に3回目接種

#### 2価または4価ワクチンとの交接種

HPVワクチン接種は、同じ種類のワクチンで完了することが原則ですが、2価または4価ワクチンで規定数の一部を完了した人が、9価ワクチンで残りの回数の接種を行う交接種も実施して差し支えないこととされています。(医師とよく相談した場合に限る)  
※交接種になる場合、接種回数は3回です

### 麻しん・風しん予防接種

#### 風しん予防接種の費用助成

妊婦への風しん感染予防、先天性風しん症候群の発生を防ぐことを目的に、接種費用の一部を助成します。

対市内に住所があり、抗体検査の結果、抗体価が低い陰性で次のいずれかに該当

- ①妊娠を希望する女性
- ②①の夫などの同居者
- ③風しん抗体価が低い陰性の妊婦の夫などの同居者

助成(限度)額 風しん単独ワクチン:4,000円、麻しん風しん混合ワクチン:6,000円

助成方法(償還払い) 医療機関で全額を支払ったあと、医療機関の領収書と接種済証、印鑑、口座番号、抗体価を証明できる書類(対象者が②・③の場合、妊娠を希望する女性か妊婦の抗体価を証明できる書類も必要)を持参して申請してください。

申請窓口 保健課、子育て支援課、大和・塩沢市民センター

※申請書は申請窓口にあるほか、市ウェブサイトからダウンロード可

#### 風しん・麻しん第2期の予診票兼接種券を送付しました

対年長児

接種期限 令和6年3月31日(日)

※医療機関に予約して、接種時は母子健康手帳と予診票兼接種券をご持参ください